

会社情報及び株式の概況

会社概要

会社名	北越コーポレーション株式会社
設立	1907年4月27日
本店所在地	新潟県長岡市西蔵王三丁目5番1号
資本金	42,020,940,239円
従業員数	4,545名(連結) 1,606名(単体)
URL	http://www.hokuetsucorp.com

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	168,633,248株(自己株式19,419,866株を除く)
株主数	10,871名

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長 CEO	岸本哲夫
常務取締役	山本光重
常務取締役	立花滋春
取締役	近藤保之
取締役	若本茂
取締役	大塚裕之
社外取締役	岩田満泰
社外取締役	中瀬一夫
社外取締役	倉本博光
常勤監査役	上野学
社外監査役	糸魚川順
社外監査役	渡邊啓司

大株主の状況 (2021年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	17,065	10.12
株式会社第四北越銀行	8,632	5.12
大王海運株式会社	6,791	4.03
北越コーポレーション持株会	6,734	3.99
住友不動産株式会社	6,066	3.60
OASIS JAPAN STRATEGIC FUND LTD.-CLIENT ACCOUNT	5,615	3.33
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,327	3.16
損害保険ジャパン株式会社	4,499	2.67
美須賀海運株式会社	4,400	2.61
川崎紙運輸株式会社	4,350	2.58

(注) 1. 当社は自己株式19,419千株を所有しておりますが、大株主からは除外しております。
2. 上記「大株主の状況」の持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当9月30日)
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 http://www.hokuetsucorp.com/koukoku.html やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、新潟市において発行する新潟日報および東京都において発行する日本経済新聞に掲載致します。

株式に関するお問い合わせ先

証券会社等の口座に記録された株式(一般口座)	お取引の証券会社等
特別口座に記録された株式	※みずほ信託銀行 証券代行部 お問い合わせください。

※みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
(電話) 0120-288-324 (フリーダイヤル)

○単元未満株式【買増制度】【買取制度】のご案内

当社は、単元未満株式について【買増制度】(1単元(100株)未満の株式を所有されている株主様が、1単元にするために不足分を買い増すことができる)と、【買取制度】(1単元未満の株式を所有されている株主様の株式を当社が買取、処分することができる)を導入しております。お手続きにつきましては、上記お問い合わせ先にご連絡ください。

○配当金のお支払いについて

第184期中間配当金は同封の「配当金領収証」によりお受け取りください。払渡期間は、2021年12月2日から2022年1月6日までとなります。

また、配当金の口座振込をご指定の方は、同封の配当金関係書類をご確認ください。

北越コーポレーション株式会社

〒103-0021
東京都中央区日本橋本石町三丁目2番2号
TEL 03-3245-4500
FAX 03-3245-4511
www.hokuetsucorp.com



本レポートは、北越コーポレーション ミューコートネオス-F 104.7g/m²を使用しております

第184期 第2四半期 株主レポート

(2021年4月1日～2021年9月30日)

 **北越コーポレーション株式会社**
証券コード 3865

ZERO
CO₂
2050

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
第184期第2四半期決算についてご報告申し上げます。

業績の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年は業界全体で需要が大きく落ち込みましたが、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種が促進されるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって持ち直しの動きが続いています。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準まで回復はしておらず、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年は業界全体で需要が大きく落ち込みましたが、当社は持ち直しの動きがでてきており、特に洋紙、白板紙で販売数量が増加したことにより、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高126,390百万円(前年同四半期比22.3%増)、営業利益10,801百万円(前年同四半期は3,253百万円の営業損失)、経常利益14,850百万円(前年同四半期は678百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益16,119百万円(前年同四半期比766.8%増)となりました。

中間配当について

当社は、長期安定的な企業価値向上に向けた成長投資を継続するために、財務健全性、資本効率性、株主還元のバランスを鑑みた資本政策を実施し安定かつ継続的な配当を行うことを資本政策に関する基本的な方針としております。この方針に基づき、当期の業績及び当面の業績予想並びに配当の安定性などを総合的に考慮した結果、第184期中間配当金は、1株につき7円とさせていただきます。

なお、期末配当金は特別配当金10円を加えた17円を予定しております。これにより、年間配当金は24円となる予定です。



代表取締役社長 CEO

岸本哲夫

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

	前第2四半期累計期間 (2020.4.1~2020.9.30)	当第2四半期累計期間 (2021.4.1~2021.9.30)
売上高	103,304	126,390
営業利益	△3,253	10,801
経常利益	△678	14,850
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,859	16,119

■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

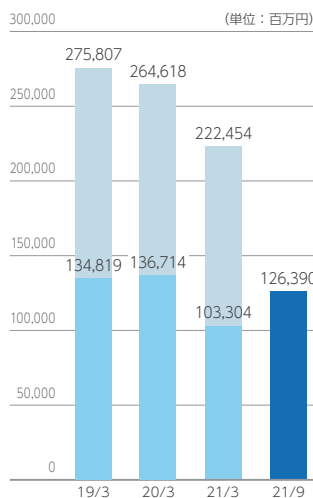
	前会計年度 (2021.3.31)	当第2四半期会計期間 (2021.9.30)
流動資産	140,020	142,571
固定資産	223,055	223,669
資産合計	363,075	366,240
流動負債	85,016	95,645
固定負債	82,639	56,548
負債合計	167,656	152,194
純資産合計	195,419	214,045
負債純資産合計	363,075	366,240

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

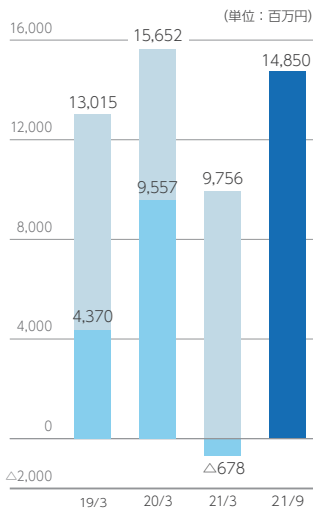
(単位: 百万円)

	前第2四半期累計期間 (2020.4.1~2020.9.30)	当第2四半期累計期間 (2021.4.1~2021.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,870	12,725
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲14,996	5,481
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,963	▲21,507
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,869	26,924

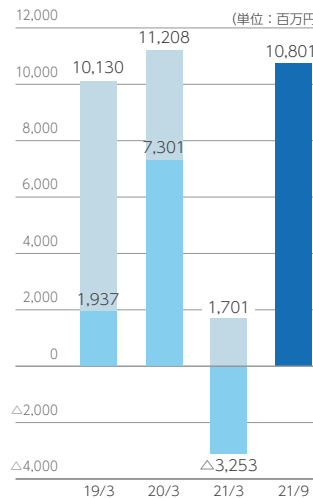
売上高
126,390百万円



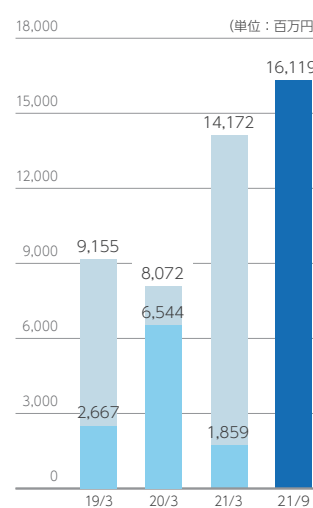
経常利益
14,850百万円



営業利益
10,801百万円

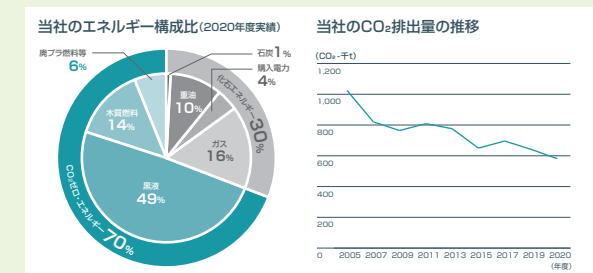


親会社株主に帰属する四半期純利益
16,119百万円



■ ゼロCO₂ 2050実現に向けて

当社は、地球温暖化を防止するために1995年から積極的なCO₂排出量の削減対策を進めてきました。環境負荷低減のための設備投資金額は過去25年間でおよそ500億円にのびます。この歩みを止めることなく2050年のCO₂排出実質ゼロに向けて、今後10年間で約100億円の設備投資を行い、パルプ生産設備や回収ボイラーの助燃用重油のガス化、およびバイオマスボイラー助燃用石炭の代替を進め、CO₂排出実質ゼロに向けた取り組みを加速させてまいります。



■ 工場別エネルギー比率

当社は、バイオマス燃料などCO₂ゼロ・エネルギーを積極的に活用し、自然循環型素材である紙を生産しております。現在では、CO₂ゼロ・エネルギー比率を業界トップレベルの70%まで高めることができました。

新潟工場、紀州工場、関東工場(勝田)は、バイオマス燃料を主体とした工場で、特に関東工場(勝田)は、バイオマスエネルギー比率が83%と非常に高く2030年より前にCO₂排出実質ゼロの工場を目指します。関東工場(市川)、長岡工場、大阪工場のエネルギー源は、石炭や重油と比較してCO₂排出量の少ない天然ガスと都市ガスを主体としております。

